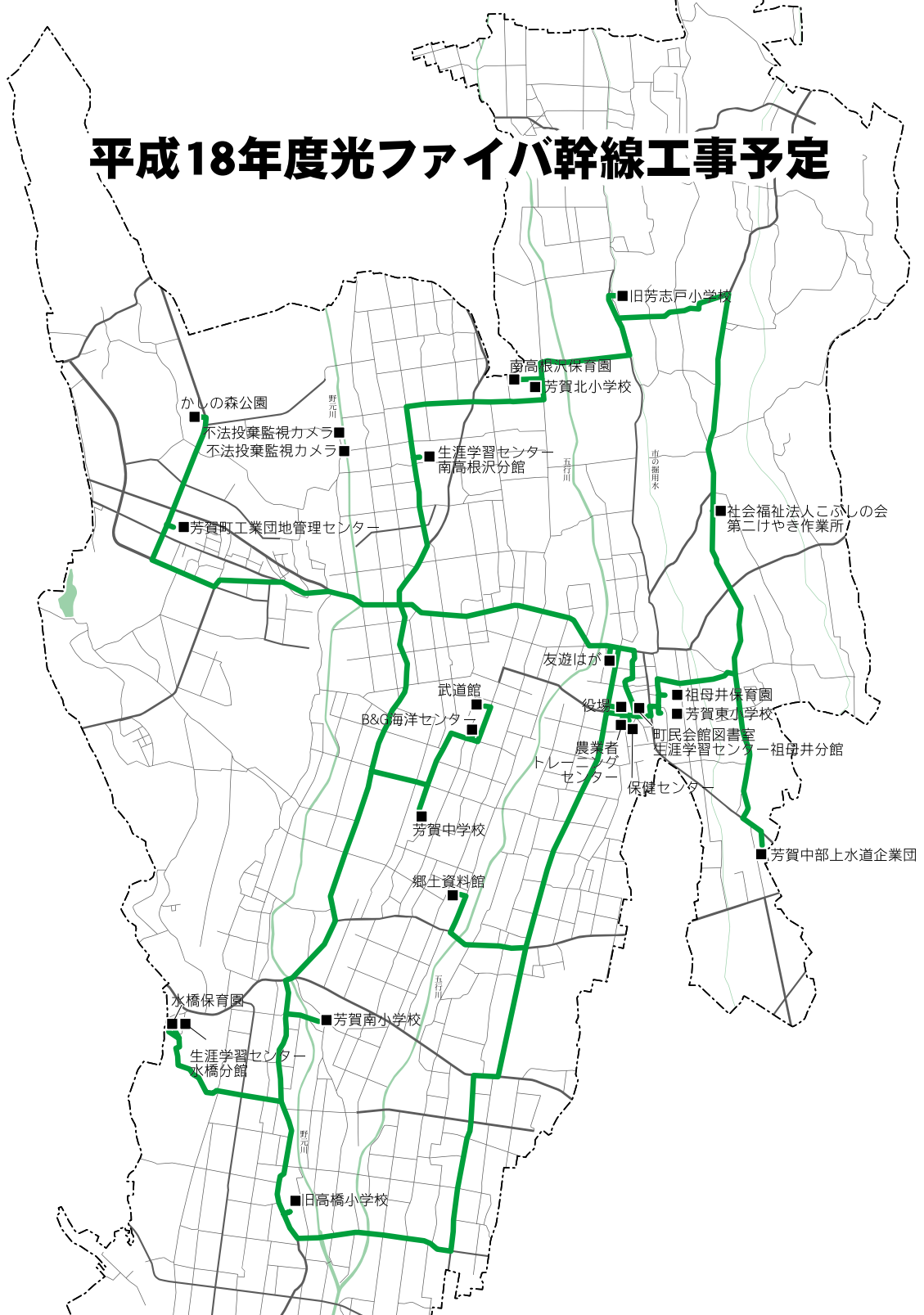


## 平成18年度光ファイバ幹線工事予定



**平成18年の事業**  
 初年度事業として、町内に42kmの光ファイバを電柱の上に引いてゆきます。電柱の周りで写真を撮ったり、6m以上の棒を持った職員が作業します。

**幹線とは？**  
 42kmの光ファイバは、将来の幹線網として使用します。今年、役場施設・公民館・学校を接続予定です。これによって町内の情報格差がなくなり、小学校もすべて同じ速さでインターネットが使えます。

**費用は？**  
 平成18年は総額2億1千万円を投入します。(詳しくは「町の予算」をご覧ください)総務省の補助金や起債を使い工事を進めます。

**サービスは？**  
 光ファイバを引いていくだけではなく、町のインターネットサイトに新しいサービスが登場します。町内の2か所に不法投棄監視カメラを設置し、町のホームページからも見ることが出来ます。図書館の予約貸出システムを更新し、内容を充実させます。

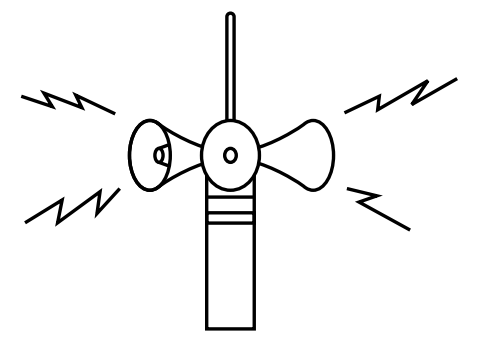
企画課情報広報係  
 (028)677-6032

# 「光の道」整備事業

芳賀町は地域の通信分野の問題点を解決するため、幾つもの方式を検討してきました。「光の道」事業は、防災・放送・通信・電話など複数の問題を一気に解決するために、町内全域に光ファイバ網を作り、各種サービスを提供するものです。

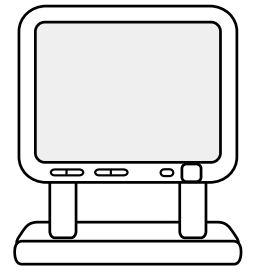
この「光の道」事業は5年間をかけて光ファイバの幹線工事と皆さんの家までの引き込み工事を行います。テレビ放送やインターネット通信、電話など幅広い通信施設として誕生します。あわせて町の防災計画策定に沿って、防災通信網の整備も進めていきます。今年、皆さんに意見を伺いながら事業内容を具体的に決めていきます。

### 芳賀町の現状と課題



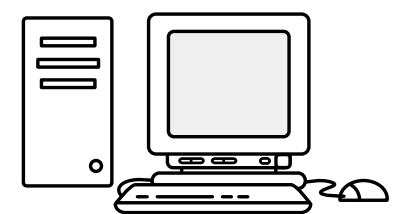
**防災無線が聞こえない...**

施設の老朽化と構造の問題から、聞こえない、聞きづらいとの声が多く寄せられています。新しいシステムが求められています。



**テレビが映らない...**

地上デジタル波への切り替えが平成23年7月に行われます。現在のアナログ波が終了になるため、宇都宮局からの電波を受信できない地域では見えなくなることがあります。



**インターネットが遅い...**

町内でインターネットの環境が整っていない地域があり、情報格差が出ています。住む場所によらず快適に利用したいということは誰もが望むことです。